

2022 年度夏期派遣 ニューカッスル大学(イギリス)

経済学部経済学科 3 年次生(派遣時)

● 「留学前にやっておいて良かったこと」「留学前にやっておくべきだったこと」があれば具体的に記入してください。

留学前にやっておいて良かったことは、アニメや漫画、ゲームに触れておいたことだ。日本の漫画やアニメ文化の存在の大きさに留学先で助けられることが多かった。アニメなどの話題をきっかけに会話が弾み、一気に距離が近くなることもあったので有名な作品は知っておいて損はないと思う。

英語学習の習慣づけであると感じる。私自身 IELTS のスコア獲得後、英語学習を疎かにしてしまった。その結果、留学開始すぐに英語力の低さに絶望した。全てのことにも言えるが、言語獲得に劇的な近道はなく日々の習慣からコツコツと英語に向き合う姿勢が 1 番大切であると感じたので英語学習の習慣づけをやっておくべきだったと思う。

またパスポートの更新を日本でしておけばよかった。パスポートの残有効期限の長さで入国することができない国もあるので確認しておくことを勧める。ニューカッスルの場合、エディンバラまで行って更新手続きを行う必要があり、やや不便であった。

● 留学前と留学後を比べてどのような変化がありますか。具体的に教えてください。(思考や生活スタイルの変化など)

色んな物事に対して受け止める心の容量が大きくなったと感じる。異なる国・人種の人々が当たり前という状況の中で生活したことで、こんな考えもあっていいよねやこんな人もいていいよなど感じるが多々あった。その経験から心がより寛容になり受け止める力が高まった。留学以前は周りに流されることも多々あったが、留学先で自分の軸を持った人や自分の意見を大切に人たちが多くいたことから、自分の心の声により正直になれていると感じる。

今まで日本という国でいかに快適に生活していたかということを感じた。イギリスではバスや電車が時間がずれることが多々あったり、24 時間空いているスーパーやコンビニはない。他にも衛生面や治安の面など感じるが多々あった。しかしイギリスでの生活が続くにつれ、その不便さが心地よいつら感じるようになった。自身が今まで生きてきた中で構築されていた価値観の部分などがいい意味でぶっ壊されたと感じる。留学前より更に、色んな人に出会い色んな世界を知りたいという好奇心が高まった。また新しいことや未知のことに対する恐怖心というものがなくなってきたように感じる。このまま自身の知らないことを吸収し続ける姿勢を持ち続けていきたい。

● 交換留学を終えての感想をお願いします。

楽しいことばかりではなく、辛いと感じることもたくさんあったが言葉では表せないくらい充実した交換留学であった。日本だけが全てではないと思えるようになった。この先辛いことがあったとしても交換留学での経験が自身を支えてくれるものだと確信している。当初は自分の居場所を作ることができるのかやっいていけるのか不安なこともあったが、なんとかやっいていくことができた。留学しなければ一生会うことのできない場所や人との出会いが 1 番大きかったと思う。渡英したばかりは日本に帰るまで先は長いなど感じていたがあつという間の月日であった。書き表せないくらいの濃い日々であったと感じる。留学を支えてくれた家族やサポートしてくださった国際センターの職員の方々に心から感謝している。